

夏の暑さでも爽やかな三浦さんと石川さん、その理由は。 “清涼感と、上質感”のある「洋服の青山」のサマーフォーマルを着用 長期化する夏に向けたサマーフォーマル CM が 6 月 12 日より全国放送

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山 理^{おさむ}）は、長期化する夏でも快適に着用できる「洋服の青山」のサマーフォーマル新 CM キャラクターに三浦友和さんと石川佳純さんを起用し、6 月 11 日（水）から WEB にて先行公開します。なお、テレビ CM は 6 月 12 日（木）より全国で放送を開始します。



昨年の夏（6～8 月）は、1946 年の統計開始以降、全国 153 の気象台などのうち 80 地点で平均気温が歴代 1 位の高温となり、記録的な暑さ※となりました。そのような中でも、夏場のオケージョンではジャケットを脱ぐことができないシーンも多くあります。今回は、長期化する夏におすすめのサマーフォーマルを「洋服の青山」の CM でお馴染みの三浦友和さんと石川佳純さんが爽やかに着用した内容となっています。

※気象庁（2024 年 6～8 月の天候）：<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/seasonal/202408/202408s.html>

【CM ストーリー】

今回は、夏の暑さでも涼しく、そして爽やかにサマーフォーマルを着用した三浦さんの表情が印象的な CM となっています。また、石川さんもレディーススタイルのサマーフォーマルを着用し、デザインを紹介することで当社の豊富な商品ラインアップを打ち出しています。三浦さんは“清涼感”、石川さんは“上質感”をそれぞれアピールした CM となっています。

なお「洋服の青山」の店内では、夏場のオケージョン需要に合わせてメンズスタイル、レディーススタイルともに豊富な商品ラインアップで展開しています。

【新 CM 概要】

■CM タイトル：サマーフォーマル「清涼感と、上質感」篇

放送開始日：2025 年 6 月 12 日（木）

■洋服の青山 YouTube 公式チャンネル

・15 秒：<https://youtu.be/KLWhZodFuLk>

・メイキング：<https://youtu.be/r9A3IEp5vf0>

■特設サイト：<https://www.y-aoyama.jp/ec/shop/campaign/pg/1formal-summer/>

機能する仕事服。



洋服の青山

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 高橋、濱野

〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7 階

T E L : 03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

■CM カット



■CM エピソード

暑い夏に向けて「清涼感」「上質感」に加えて、レディースの商品ラインアップを紹介する 2025 年のサマーフォーマル CM には三浦友和さん、石川佳純さんにご出演いただきました。洋服の青山の CM で何度も共演していただいているお二人。今回の CM は、それぞれ出演パートが分かれていて一緒に撮影するシーンはほとんどありませんでしたが、出番を交代する合間に言葉を交わされている様子が印象的でした。実はまだ少し肌寒さも残る時期に撮影したのですが、当日は好天に恵まれ、明るい日差しの中で夏をイメージした撮影をすることができました。

■出演者コメント

<三浦友和さん>

冠婚葬祭のいずれも、夏は着るものに少し困ることがありますよね。でも夏物として今回のようなサマーフォーマルがあるのはいいですね。軽いし伸縮性があるし、欲しいですね！いただけないかな（笑）本当に自分でも欲しいものなので、絶対にオススメです！

<石川佳純さん>

フォーマルスタイルの CM 撮影は初めてで、いつもより緊張しました。フォーマルって着ていて苦しかったり肩が凝ったりするイメージだったんですが、今日の撮影で着たサマーフォーマルは長時間着ていても楽で肩が凝らないし、着心地がいいので皆さんにも是非試していただきたいです！

■出演者プロフィール



<三浦友和さん>

1952年1月28日生まれ、山梨県出身。50年に渡る芸歴の中で、「日本アカデミー賞」「ブルーリボン賞」など数多くの賞を受賞。現在も実力派俳優として高い評価を受けている。また、1987年より『洋服の青山』のイメージキャラクターを務める。

【ドラマ】「赤いシリーズ」「就活家族」「トップナイフ」「クロサギ」
「続・続・最後から二番目の恋」など

【映画】「伊豆の踊り子」「台風クラブ」「転々」「沈まぬ太陽」シリーズ「RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ」「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズ「葛城事件」「64 ロクヨン」「羊と鋼の森」「風の電話」「グッバイ・クルエル・ワールド」「線は、僕を描く」「ケイコ 目を澄ませて」「PERFECT DAYS」など



<石川佳純さん>

1993年2月23日生まれ、山口県出身。

小学1年生で卓球競技を始め、小学6年生で初参戦した全日本選手権で3回戦に進出し注目を浴びるようになる。

全日本選手権ジュニアシングルスで史上初の4連覇や、インターハイ3連覇という記録を残し、2011年の全日本選手権ではシニアを初制覇し、高校生の全日本選手権女子シングルス制覇22大会ぶり4人目という快挙を達成。2017年の世界卓球選手権では、混合ダブルスで日本人選手48年ぶりとなる優勝を果たす。

オリンピックではロンドンで男女を通じて史上初のシングルス4強入りし、団体でも史上初のメダルを獲得。ロンドン、リオ、東京とオリンピック三大会連続でメダルを獲得する。

2023年5月、現役引退を発表。引退後は「石川佳純47都道府県サクスツアー」で全国各地を訪ね、卓球を通じて経験した卓球の魅力、スポーツの楽しさを伝えている。